

# DAMANHUR

イタリア政府公認 スピリチュアルコミュニティの連合体

ミニ講演会

in 神戸

## 人間は三次元の マジックなデザイン

日時/ 2016年 **7月9日**(土) 13:30~15:30

場所/ **神戸市勤労会館** 405号室

☒ 地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー  
各線「三宮駅」から東へ徒歩5分

参加費/ 3,000円

人間には肉体の他に何層ものオーラやチャクラがあることは一般に知られつつありますが、実は、それ以外にも複雑なエネルギーの構造や流れや感覚器があり、さらには魂にも独特の構造があることがダマヌールの検証により明らかになりました。人間は本来、宇宙を構成する多くの異なった次元すべてにつながっている、複雑かつ洗練された三次元のマジックなデザインなのです。私たちがすっかり忘れてしまっている人間の素晴らしい構造や大きな可能性について具体的にお話しします。

2日間のセミナー

in 京都

## 魂の構造と パーソナリティー

日時/ 2016年 **7月16日**(土) **17日**(日) 10:00~18:00 両日とも

場所/ **関西セミナーハウス(修学院きらら山荘)**

☒ 叡山電鉄「修学院駅」下車徒歩15分  
または 地下鉄烏丸線「北山駅」からタクシーで10分

\* セミナーの構成上、セミナー会場での宿泊を含めて参加していただくことをお勧めしています。ご都合のつかない場合は、ご相談に応じます。

参加費/ 40,000円 (事前振込の場合 39,000円)

実は、私たちは誰もが多重人格なのです。そう考えてみると自分たちの生活の中でも、相反するような気持ちや考えがコロコロと変わることがあるのはなぜか？ということが腑に落ちるでしょう。この事実、ダマヌール独自の魂の構造の理論によって明確に説明することができます。また、このような複雑な魂の構成は、個々の魂の進化にとって重要な意味があるのです。私たちを構成するパーソナリティーたちが、共通の目的に向けてそれぞれの衝動を調和させることができれば、私たちは大きな可能性と豊かさを手に入れたこととなります。このセミナーは、私たちの内なるパーソナリティーたちと出会い、自分の中に抱える葛藤を解決するための自分自身の内面的な真実へと私たちを導きます。

ダマヌールは、北イタリアのアルプスの麓、トリノ郊外に位置する欧州最大のスピリチュアルコミュニティの連合体です。1975年、哲学者でヒーラーであるファルコ・タラッサコ(オベルト・アイラウディ 1950-2013)の着想から生まれました。彼の啓発的で実践的なヴィジョンは、互助・共有・相互の思いやり・環境への敬意に基づく豊かなリアリティーを創造し、2005年9月、国連の「グローバルな人間の共同社会フォーラム2005賞」を受賞。持続可能な社会モデルとして認められました。独自の憲法や補完通貨をもち、世界中の社会科学・芸術・精神性・環境の持続可能性の分野の学者や研究者の関心を集め、何千人もの訪問者を受け入れています。



講師 **フェニーチェ・フェルチェ (Fenice Felce)**

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌールの創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。また、秘教的物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・アストラルトラベルのスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。その豊かな研究体験と深い理解と幅広い知識にあふれた講演は常に多くの参加者を魅了してやみません。

### ●個人ヒーリング-プラノテラピー

プラノテラピーは古代からある療法で、ダマヌールの自然医学の中でも基本となる安全でパワフルなヒーリングです。起源的な生命のエネルギー「プラーナ」を使い、オーラを介してヒーラーからプラーナが中継され、肉体、エネルギーの体(オーラ)、魂のすべてに良い影響をもたらす、特にバランスの崩れている部分に集中してエネルギーが流れ、全体の調和を取り戻します。

### ●個人リーディング

マジックな準備がなされた特別なタロットカードや石などを用い、ダマヌールで培った感覚の拡大のテクニックを駆使してシンクロニシティにアクセスします。あなたの質問に対して、フェニーチェがあなたの中にある完璧な答を引き出していきます。このセッションは精神的な進化のための道であり、一人ひとりの人生をより良い方向へ加速させるためのヒントが溢れています。

ご希望の方は、各会場(7/21を除く)で、フェニーチェの個人セッションを受けることができます。また、ヒーリングの希望者が3名以上の場合、よりパワフルなグループヒーリングも可能です。詳細はお問合わせください。



WEBサイト  
<http://damanhur-japan.org>



ブログ  
<http://damanhurjpblog.com>



フェイスブック  
<https://www.facebook.com/damanhur.jp>